

本調査は、県内で就業している看護職及び県内在住の看護職有資格者個人を対象に、「労働環境」「キャリア形成」「組織風土・職場意識」等の実態や支援、改善策、奈良県で働くことについての特性、個々の看護職員の医療・看護に対する意識などを明らかにすることによって、今後の委員会において議論する実効策検討の基礎資料を得ることを目的とする。

対象

県内で就業（病院、診療所、訪問看護ステーション、学校教員、高齢者施設等）している看護職及び県内在住の看護職有資格者（保健師、助産師、准看護師を含む。）

調査方法

「e古都なら」によるアンケート調査

周知方法

- ・ 県看護協会への周知依頼
- ・ 県訪問看護ステーション協議会への周知依頼
- ・ 県内病院への周知依頼
- ・ Facebook まるごと奈良県、奈良県公式LINE、Twitter
- せんとかんのつぶやきへの掲載
- ・ 県民だよりへの掲載

調査期間

令和4年12月16日～令和5年1月31日

主な調査内容

- ・ 「労働環境の改善」「キャリア形成の支援」「組織風土・職場意識の改善」の実態
 - ・ 個々の看護職の医療・看護に対する意識
- 次ページ参照